



矢川プラス

令和8年度採用 国立市 職員採用案内

●一般事務職しょうがい
しゃ粹（初級）



城山さとのいえ



旧国立駅舎



市長メッセージ



“まちの未来”を創る仕事が“自分のやりがい”に。
風通しよく働きやすい環境で、
笑顔あふれるまちを一緒に創りましょう！

国立市長 濱崎真也

文教都市・国立は、歴史・文化・教育が薫る美しいまちです。

その中で、子育て支援や教育、高齢者ケア、福祉、まちづくり・環境など、多様な市民サービスを通じて“笑顔あふれるまち”を創ることは、社会への貢献と自己実現が重なり合う、かけがえのない仕事です。

あなたにも、ぜひその喜びを感じていただきたいです！

国立市役所は、人口約7万6千人の小規模自治体ならではの“顔が見える組織”です。

職員同士の距離が近く、若手の意見や挑戦が市政に直結するスピード感があります。若手登用は全国トップ水準であり、30代の管理職も多数。女性の管理職登用も進めており、世代や性別を越えて意見を交わし、互いに学び合う風通しの良い職場です。

「働きやすさ」と「成長機会」の両立にも力を注いでいます。働き方改革とDXの推進により、ライフステージに応じた柔軟な働き方や、業務効率化を進め、仕事と暮らしの両立が自然と実現できる環境を整えています。

これからの国立市には、現役世代を呼び込む施策をはじめ、地域とともに新しい価値を創っていく力が求められます。市民の想いに寄り添いながら、未来をともに描く仲間を心から歓迎します。

私たちと一緒に「笑顔あふれるまち・国立」の未来を創っていきましょう！

採用担当者が考える “国立市役所のオススメPoint”



風通しのよさ・ チャレンジ環境

- ✓職員同士の顔が見える小規模な市役所
- ✓若手も裁量を任され活躍の機会
- ✓全自治体トップ水準の若手登用

働き方改革・DX

- ✓育休取得率は都内トップ水準
- ✓ナチュラルビズによる働きやすい職場環境
- ✓重点分野を定めてDX推進中

文教都市× 充実した市民サービス

- ✓落ち着いた住環境・景観
- ✓全国的に支援が手厚い都内自治体の中で、子育て支援・教育、高齢者支援等をさらに充実

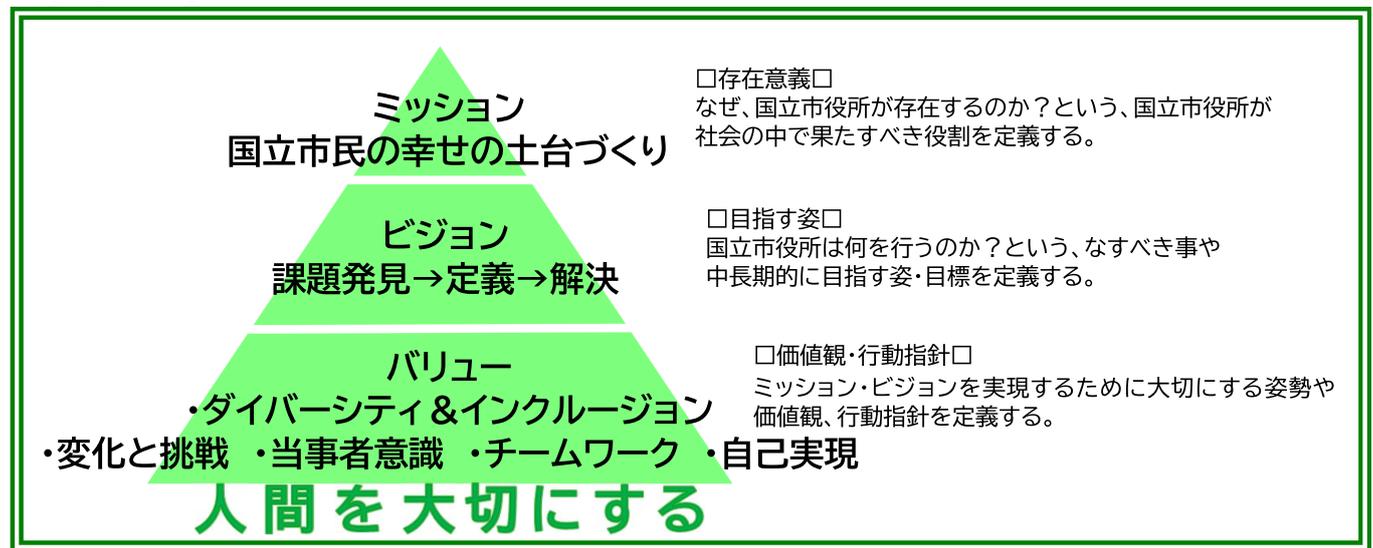
◆基本理念◆ 人間を大切にする

国立市の最も重要な資源は、市民をはじめ、国立市で働く人、学ぶ人、訪れる人、訪ねる人など国立市にかかわるすべての人間です。すべての人たちの命・尊厳・生活を大切にし、互いに尊重し合い、いきいきと活動しやすい環境を作ることこそ、まちづくりの本旨であり、核として位置づけられるものです。

「人間を大切にする」という国立市のまちづくりの基本理念は、45年前に策定された第一期基本構想から今日まで一貫して引き継がれてきました。この基本理念は、「国立市平和都市宣言」や「しょうがいしゃがあたりまえにくらすまち宣言」にもいかされています。



◆国立市のミッション・ビジョン・バリュー◆



「人材育成基本方針」における育成の方向性として、MVVフレームワークを活用することとしています。「人材育成基本方針」は、国立市の中長期的な計画である「国立市総合基本計画」の中に位置づけられるものです。

「国立市総合基本計画」は第5期基本構想・第2次基本計画の期間中です。基本構想は、国立市民を含む、市全体の方向性を示したもので、第1期の基本構想は昭和51年に策定されました。

この第1期から現在の第5期に至るまで、基本理念「人間を大切にする」を、ずっと変わらずに掲げてきました。

この基本理念は、国立市の様々な計画の土壌であり、骨組みです。人材育成基本方針におけるMVVフレームワークでも、基本理念「人間を大切にする」を、その土壌として位置づけています。

国立市職員採用試験(一般事務職初級)実施要領



1 職種・資格・募集人数

職種	試験区分	受験資格	募集人数
一般事務職 (しょうがいしゃ枠)	初級	1. 平成10年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方 2. 以下の手帳等の交付を受けている方 (下記の手帳等は応募時及び面接試験日当日において有効であることが必要です。) ①身体障害者手帳 ②都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳(例えば、東京都においては愛の手帳) ③児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは地域障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書 ④精神障害者保健福祉手帳	若干名

※試験区分の初級は高校卒業程度ですが、学歴不問です。

※外国籍の人も受験できます。ただし、本募集に係る表記(申し込み、試験、結果通知等)は、全て日本語によります。

※特別な配慮が必要な場合は、試験会場等の準備のため申し込み前に必ず職員課人事・人材育成係へご連絡頂きますようお願い致します。事前申出がなかった方についてはご対応できない場合がございます。

国立市職員採用試験(一般事務職初級)実施要領



2 受験の制限

地方公務員法第16条(欠格条項)の規定により、次の各号のいずれかに該当する人は、受験できません。

- (1) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
- (2) 国立市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者。
- (3) 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者。
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者。
- (5) 民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者。

3 採用予定日

原則として、令和8年6月1日以降、欠員等の状況に応じ順次採用となります。

4 採用までのスケジュール

試験申込	<input type="checkbox"/> オンライン申込 (エントリーシート提出)	【締切】 令和8年2月20日(金)
案内メール	<input type="checkbox"/> 受験案内メール (オンライン)	【案内】 令和8年2月下旬(予定)
第一次試験	<input type="checkbox"/> 筆記試験(教養試験) <input type="checkbox"/> 適性検査(事務・性格)	【試験日】3月8日(日)午前 【会場】国立市役所
第二次試験	<input type="checkbox"/> 個別面接試験	【試験日】3月23日(月)もしくは 24(火)どちらか(予定) 【会場】国立市役所
第三次試験	<input type="checkbox"/> 個別面接試験	【試験日】4月中旬～下旬(予定) 【会場】国立市役所
最終合格	<input type="checkbox"/> 採用候補者として名簿登載	【期間】名簿登載から1年間
採用決定	<input type="checkbox"/> 欠員状況に応じて順次採用	【採用日】令和8年6月1日以降

5 申込手続

(1)オンライン申込

国立市ホームページ「職員採用募集」ページより、
申込受付ページへアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。
(通信費は自己負担です。)

【申込期限】令和8年2月20日(金)まで



二次元コードからも
アクセスできます。



(2)必要項目

申し込みの際には、基本情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレス等)を入力するほかに、次のファイルのアップロードが必要です。

●申込書・職務経歴書

※様式は国立市ホームページよりダウンロードできます。

●顔写真

(3)申込に係る注意事項

- ①申込内容に不足又は記載の不備がある場合は受付できない場合があります。
- ②選考に関する提出書類は一切お返しいたしません。

③個人情報の保護に関する法律及び国立市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、取得をした個人情報は適切に管理し、採用試験にて使用いたします。採用試験以外には利用いたしません。また、採用試験終了後、一定期間保管をさせていただきます。

④内容確認のため連絡する場合があります。照会に応じない場合、申込を辞退したとみなすことがあります。

⑤応募資格を有していない場合は、採用を取り消す場合があります。

***必ず、上記①～⑤について同意を頂き、ご応募頂きますよう、お願いいたします。**

⑥事前に国立市職員課のアドレス「city.kunitachi.lg.jp」を、必ず受信許可ドメインに設定してください。

⑦3月2日(月)までに第一次試験の案内メールが届いていない場合は、国立市職員課採用担当まで必ず電話にてお問い合わせください。

6 第一次試験



(1)日時 令和8年3月8日(日) 午前

(2)会場 申込者へ別途通知します

(3)方法 筆記試験、適性検査(事務・性格)

(4)試験科目及び所要時間(予定)

・教養試験(30分間)

・適性検査(約45分間)

(5)持ち物

・HBまたはBの鉛筆(シャープペンシルも可)と消しゴム

(6)合否発表

試験終了後2週間後までに、合否にかかわらず、結果を通知します。

また、合格者の受験番号をホームページに掲載します。

7 第二次試験

第一次試験合格者に対し個別面接試験を実施します。

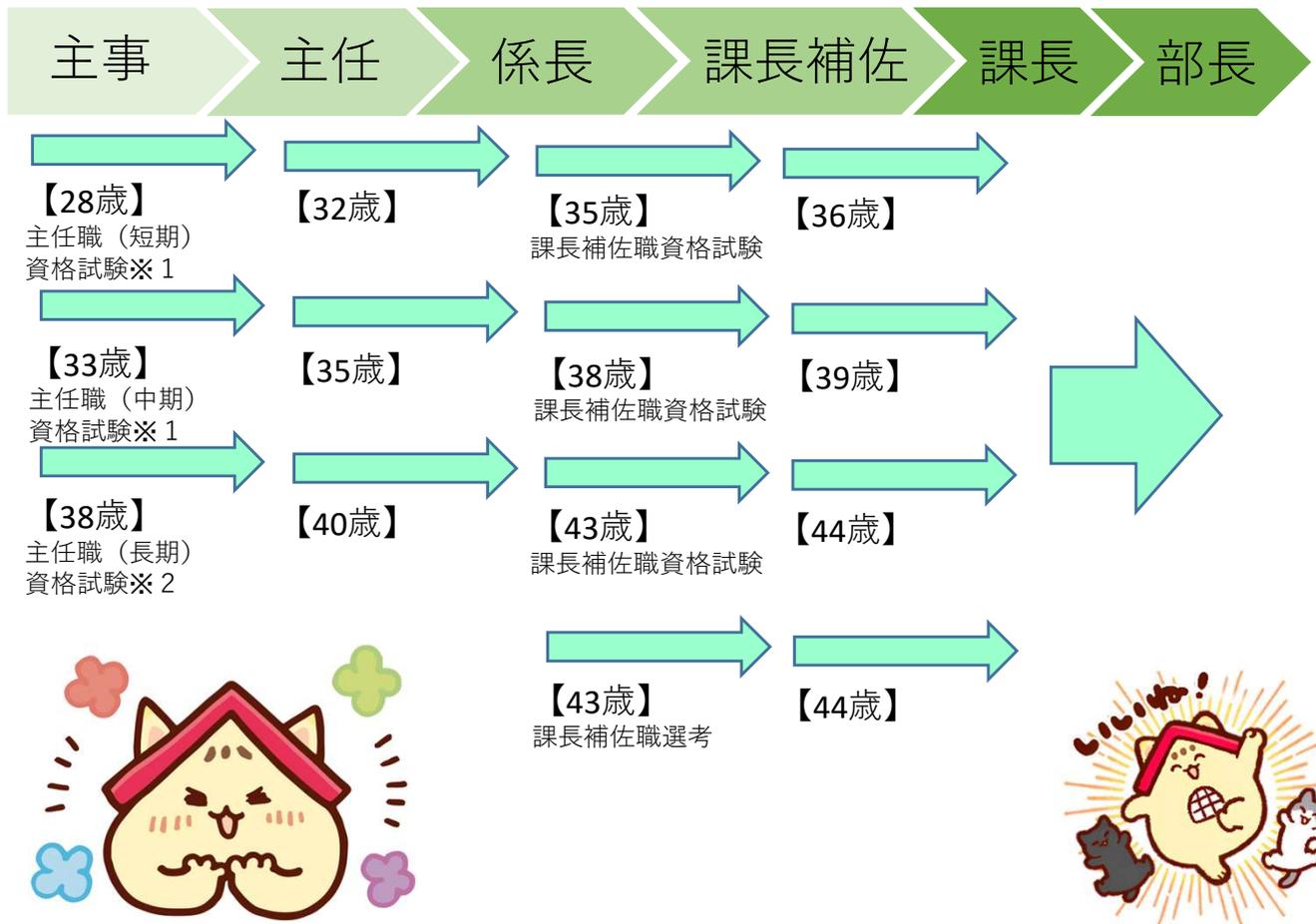
8 第三次試験

第二次試験合格者に対し個別面接試験を実施します。

※第三次試験合格者に対し健康診断を実施します。

◆昇任制度◆

優秀でやる気のある人材を積極的に活用するため、国立市では、採用試験時の区分(上級・中級・初級)に関係なく、同じ条件で昇任試験等を受けられる制度としています。また、主任職への昇任試験において、他自体や民間企業等の経験者の方は、過去の職歴を換算して受験要件の在職年数に加算できる制度としています。



※1 在職年数5年目(区分が上級の場合。中級の場合は7年、初級の場合は9年。)より受験可。(規則に基づき、在職年数に前歴加算が可能です。例:採用職種と同じ職種で、正規職員としての前歴が4年(区分が上級の場合。中級の場合は6年、初級の場合は8年。)以上ある場合は、28歳以上かつ市職員として在職1年目より受験可能です。)

※2 在職年数15年目より受験可。(規則に基づき、14年を限度として在職年数に前歴加算が可能です。例:採用職種と同じ職種で、正規職員としての前歴が14年以上ある場合は、38歳以上かつ市職員として在職1年目より受験可能です。)

※3 上記制度は令和7年4月1日時点での制度です。今後、制度改正等により変更となる場合があります。また、在職年数については、採用年月日や前職の職種・形態等により異なります。

国立市人材育成基本方針は国立市ホームページに掲載しています。
詳しい制度等を知りたい場合には、右記QRコードよりご覧ください。

国立市人材育成基本方針



◆多様な人材が活躍できる職場づくり◆

国立市では育児・介護に関する制度の充実だけでなく、ワーク・ライフ・バランスが実現できるよう柔軟な勤務制度などの整備に加え、年次有給休暇等の取得や男性職員の育児休業の取得促進などを進めています。

休暇等の取得の促進

年次有給休暇平均取得日数

15.1日/20日

◆全国平均 13.4日 ◆都内26市平均 15.18日

男性職員の育児休業取得率

83.3%

◆全国平均 59.6% ◆都内26市平均 76.3%

◆子育てと仕事の両立支援 育児に関する主な制度

● **育児休業**(※無給)※条件を満たした場合、共済組合から育児休業手当金の支給あり
3歳に満たない子を養育するため休業できる制度



● **育児時間**(有給)

1歳6月に達しない乳児を養育するために、1日2回それぞれ少なくとも30分 1日につき90分以内取得できる休暇

● **子育て応援部分休暇**(減給)

小学校1年生を修了するまでの子を養育するため、1日の勤務時間の一部を勤務しないことができる制度

● **子どもの看護等休暇**(有給)

中学校就学前の子の看護(予防接種・健康診断含む)や、子の学校の学級閉鎖、卒園式・入学式等の式典への参加の場合に取得できる制度



育児休業を取得した男性職員へのインタビュー



子どもが生まれた際、育児休業(1人目が1か月、2人目が4か月)を取得しました。もともと育児休業を取得したいと思っていましたが、経験者の先輩や友人に話を聞き、より取得したいと思いました。休暇中は、お風呂やミルク、寝かしつけなどを行い、妻とともに苦労や喜びを共有することができました。そして、改めて子育ての大変さとともに妻にあらためて感謝しています。また、予防接種や検診などにも行くことができ、子どもの成長を目の当たりにできました。課長職として、数か月の育休取得は、職場への影響も大きいため、業務の引継ぎや日程調整等を係長と行いました。育児休業中は係長を筆頭に係員の皆さんがよく頑張ってくれたので本当に感謝しています。男性の育児休業取得率や取得期間が増加してきていると思います。そのため、この間得た経験や知識をまた次に育休を取得してみたいと思っている職員に伝えていきたいです。

◆給与◆

◆初任給

初級初任給(給料+地域手当16%) 約188,000円

※職務経験年数、職種等に応じて、増額される場合があります。

※採用試験申込書類の職歴を基に初任給計算をしています。

※職歴の記載がない場合は無職であったものとして、計算をします。

◆昇給

年1回

◆諸手当

①扶養手当 子、父母等、対象に応じた手当額を支給

②住居手当 15,000円(35歳未満の借家・借間に居住する世帯主)

※上記の他、職員の給与に関する条例に基づき、通勤手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当等が支給されます。

◆福利厚生◆

各地の保養施設への宿泊助成や、パッケージ旅行利用助成、人間ドック助成、貯金事業、貸付事業などを行っています。

◆勤務時間・休日◆

①勤務時間は1週38時間45分(原則午前8時30分から午後5時15分まで)で、週休二日制です。

②休日は、原則として土曜日、日曜日及び国民の祝日等です。

※勤務時間と休日は、配属先により異なる場合があります。

◆休暇◆

1年間に20日の年次有給休暇(年度初めの付与日数)、その他夏季休暇、忌引休暇、結婚休暇、介護休暇、出産育児関連休暇等の制度があります。

◆勤務地◆

市役所本庁舎及び国立市内関連施設





職員紹介①

※内容は取材当時のものです。



課のみなさんと打ち合わせ

子ども家庭部 子育て支援課 子育て支援係
主事(1年目)

職種:一般事務
令和7年度入職

とある1日のスケジュール



- 8:30 出勤、スケジュール&、メール確認
- 8:45 予算確認、送付物作成事務
- 10:00 電話&窓口対応
- 12:00 昼休憩
- 13:00 支払い事務作業
- 15:30 調査回答業務
- 17:30 退庁



Q1.現在の仕事内容

出生されたお子さまに対する児童手当、18歳年齢の3月31日まで利用できる医療証というものがあり、そちらの発行をしております。また、ほかにも、子育て家庭にどのような制度があるのかを説明をしております。



窓口での対応

Q2.職場の雰囲気

最初は右も左もわからず、配属された課や係はどのような業務をしているのかも知らない部分が多かったですが、先輩の方が私が何をわかっていないのかも一緒に考えていただき、その仕組みから丁寧に教えていただいております。非常に良好な雰囲気、環境で働いております。

Q3.国立市に就職を決めた理由

大学の進学を機に上京し、国立駅を最寄り駅として利用する中で、国立駅南口のさくら通りをはじめに自然が豊かであり、谷保天満宮などと言った歴史も感じられる「まち」であることに感銘受け、志望いたしました。

Q4.仕事のやりがい

電話対応や窓口業務など、いわゆる市役所の仕事内容としてイメージされているようなことを行っていますが、市民の方から「ありがとうございます。」や「これからもよろしくお願いします。」という言葉をかけていただいたときにやりがいを感じられています。

Q5.国立市の良いところ

国立市は国分寺市と立川市の頭文字をとり、その名前が国立市となったように市としては大きな自治体ではないですが、その分、市民の方に寄り添って業務を遂行できる部分が魅力のある所だと思います。

Q6.受験者へのアドバイス

私はいくつか併願しており、私が国立市を受験したときは1次の筆記試験において国立市は他の自治体と違ったため、別の問題集を使い対策を行いました。面接試験は大学にある公務員の面接対策を申し込み、こういった部分が見られるのかを教えていただきました。



職員紹介②

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール



- 8:30 現業さんと打ち合わせ
- 10:30 工事の契約書類作成
- 12:00 昼休憩
- 13:30 遊具点検の書類整理
- 14:30 水路へ現場確認
- 16:00 特定公共物占用申請の書類作成
- 17:30 退庁

生活環境部 環境政策課 花と緑と水の係
主事(1年目)

職種:土木技術
令和7年度入職

Q1.現在の仕事内容

主な仕事は公園や水路の維持管理、改良工事の設計委託等をしています。
公園の管理では、遊具点検を実施し劣化している遊具やベンチなどを修繕したり、樹木の剪定や伐採、トイレの改修工事などを行っています。
水路の管理では、水路護岸の修繕や工事を行うなど、幅広く様々な仕事をしています。

Q2.職場の雰囲気

花と緑と水の係は8人で構成されています。年齢も性別もバラバラですが、皆楽しくアットホームな雰囲気で仕事をしています。
現場確認に行ったり緊急対応をしたりなど外に出ることが多く、連携が必要な業務なので日々情報共有をしたり報告・連絡・相談を大切にしています。

Q3.国立市に就職を決めた理由

私は国立市の近隣に住んでおり、幼少期からとても身近な地域でした。
国立市の公園で遊んだりイベントに行った楽しかった記憶が鮮明に残っており、特にサクラフェスティバルで見たサクラにはとても感動し、これからも残り続けるものとして守っていきたいと思い国立市に就職しました。

Q4.仕事のやりがい

修繕や工事など、目に見えて変化が分かる業務が多いので、完成するととてもやりがいを感じます。公園の遊具や噴水で遊んでいる子供たちや、ベンチやテーブルで楽しくお話ししている方々を見ると、直して良かったなと思う一方もっと頑張ろうと思えます。

Q5.国立市の良いところ

やはり緑が多く、自然豊かなところだと思います。
大学通りには緑地帯があり、春はサクラ、秋にイチョウなど、四季折々自然を堪能することができます。
南部地域では田んぼが多く水路も通っており、水生生物がいたりなど、国立市のなかで全く違う自然の形をそれぞれ楽しむことができます。

Q6.受験者へのアドバイス

ありのままの自分で面接することがとても大事だと思います。今までの経験や自分の考えなどを、国立市の職員としてどう生かしていきたいかをアピールし、気持ちをまっすぐに伝えることが大切です。
国立市で働きたいという熱い想いを伝えましょう!



職員紹介③

※内容は取材当時のものです。



教育長との打ち合わせ



教育長



教育部 教育総務課 教育総務係
主事(3年目)

職種:一般事務
令和5年度入職

とある1日のスケジュール



8:30 スケジュール・メール確認

10:30 経理作業(学校の光熱水費等)

12:00 昼休憩

13:30 教育長との打ち合わせ

14:30 調査回答業務

16:00 <にたちの教育原稿作成

17:30 退庁

Q1.現在の仕事内容

①学校運営のサポート②教育委員会全体(教育長および教育委員)のサポート
③教育広報誌の3つです。それに加え、教育に関連する事案で具体的な担当部署が不明な案件が集まる課でもありますので、突発的な業務も多々あります。

Q2.職場の雰囲気

とても過ごしやすいアットホームな職場です!
異動辞令が出たら寂しすぎて絶対泣いちゃうと思います。笑
特に私は今の部署に入職当初から在籍していますので、通常の業務内容に加え、社会人としての基礎まで全て教えて頂きました。今でもまだまだ新しい学びの連続です!



係長との打ち合わせ

Q3.国立市に就職を決めた理由

学生の頃はずっと警察官になりたかったんです。父が警察官だったこともあり、ずっと人の命を守る仕事がしたいと思っていました。漠然と、人の命を守る=警察官という方程式が頭の中にあり、それ以外の選択肢が自分では思い浮かばなくて。でも、学生のときに国立市の防災安全課でインターンに参加させて頂いて、考えが広がりました。日頃からもしものに備えて最善を模索している防災分野。利用者さんの今日、明日を支える為に奔走している社会福祉分野。安心安全なまち、暮らしやすいまちを維持するため日々整備を進めている都市整備分野等、市役所には様々な分野で市民の皆様のお手伝いをしている部署で溢れています。「日々を生きる。」当然のように思えて1番難しい、あたりまえの日常を裏からも表からも支えているのが市役所という場所なんだ、そう気づいてからはここで働きたいという選択肢一択でした。



教育総務課のみなさん

Q4.仕事のやりがい

私が担当している「<にたちの教育」という広報誌は、限られた期間の中で、何度も、何人もの目で校正を行い、担当者全員で作りに上げていくものです。完成したものをお褒めいただいた時はやはり何物にも変えられない嬉しさがあります。自分だけで完結する業務はありません。時には部署間を超えて取り組む業務も沢山あり大変さもありますが、その分自身のやる気にも繋がっているように思います。

Q5.国立市の良いところ

正直この質問が一番悩みました。国立市はいいところが多すぎるから!国立市はこじんまりとした市ではありますが、街中の至る所に文化や歴史や美しい自然等々、もっと知りたい!と思える素敵なコトやモノで溢れています。なのでぜひ一度街を訪れて欲しいです。そうすれば必ずあなたなりのすきが沢山見つかると思います。ちなみに私が一番好きな場所は国立市役所です!笑

Q6.受験者へのアドバイス

どうしたら受かるのか?よりも、このまちで働くことでどんな自分になりたいのか、を思い浮かべられるといいのかなと思います。どの市町村にも、素敵などころも、まだまだ足りていないところも、必ずあります。人間と同じで完璧なまちなんてありません。このまちをもっともっとよくなるために、私にできることってなんだろう、私も国立市を受験するときそんなことを考えていました。あとは自分の熱意を限られた時間の中でどれだけ伝えられるか。これに尽きます!
いつかこのインタビューを読んでくれたあなたと、一緒に働けることを楽しみにしながら、私も今日からまた全力で頑張ります!!一緒に頑張ろう!!



職員紹介④

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール



- 8:30 メールチェック、前日のくにPayの利用実績確認
- 9:30 決裁文書の確認
- 10:30 庁議
- 12:00 昼休憩
- 13:00 基幹系システムベンダーとの打ち合わせ
- 15:00 施策評価会議
- 17:00 メールチェック、決裁文書の確認
- 17:30 退庁



副市長との打ち合わせ



情報システム係との定例打ち合わせ

政策経営部 行政改革・情報政策担当
課長(13年目)

職種:一般事務
平成24年度入職

Q1.現在の仕事内容

行政改革・情報政策担当課長という名前のとおり、行政改革と情報政策に関する業務を所掌しています。具体的には、市の事業の評価、組織改正、定員管理、情報システム全般の管理、自治体DXの推進といった業務に加え、国立市独自のデジタル地域通貨「くにPay」の企画・運営も行っていきます。



くにPayの登録をお願いします



Q2.職場の雰囲気

よく他の部署の職員から「政策経営課はいつも静かで話しかけにくい」と言われますが、決してそんなことはなく、熱い政策論議を交わしていることもあれば、昔話に花を咲かせていることもあります。最近はようやくチャットツールを導入したこともあり、画面越しに会話していることも多くなりましたが(笑)。

Q3.国立市に就職を決めた理由

元々は公務員志望というわけではなく、民間企業の就職活動を行っていました。当時の就活は今ほど売り手市場ではなかったこともあり、かなりの数受けましたがまったく箸にも棒にもかかりませんでした。そこで、途中から地方公務員も選択肢に入れることにし、地元も含めいくつかの自治体を受験したところ、たまたまご縁があり拾っていただけた国立市にお世話になることにした、というのが正直なところでした。

Q4.仕事のやりがい

私の好きな言葉の一つに「鶏口となるも牛後となるなかれ」があります。大きな集団で埋もれるよりは、小さな集団の中で存在感を示したほうがよい、というような意味ですが、国立市役所は良くも悪くも一つ一つの組織(係)が小さく、職員一人一人の守備範囲が大きくなりがちです。そのため、新人のうちから大きな仕事を任せてもらえることも多く、当然苦勞もありますがその分やりがいも大きいと思っています。

Q5.キャリアについて

都市振興部建設課(3か月)→都市整備部交通課(4年)→政策経営部政策経営課(財政係3年・政策経営係長4年)→政策経営部行政改革・情報政策担当課長(現職)(2年目)

初めて配属されたのは、現在の道路交通課で、自転車駐車場や街路灯、コミュニティバスの管理などの担当をしていました。次に、政策経営課に異動し、財政係では予算の編成や使用料・手数料の見直し、政策経営係では係長として特別定額給付金支給事務や市政全般の政策立案に携わり、それらを経て今のポストに就きました。ありがたいことに、若いうちから責任あるポストを任せていただいているのかなと思っています。

Q6.国立市の良いところ

まちとしての良さは、コンパクトな市域に文教都市として落ち着いたのがある街並みが形成されつつも、多摩川や城山といった自然を感じられる面白さがあるところでしょうか。市役所としての良さは、ドラマや映画の撮影にピッタリな昔ながらの本庁舎で、すぐに顔が見える位置で個性豊かなメンバーが働いていることだと思います。

Q7.受験者へのアドバイス

「公務員は安定している」とよく言われると思います。確かに、身分や給与は保障されている面もありますが、昨今はコロナ禍や物価高騰といった社会の変化のスピードがさらに高まり、我々も自らをアップデートしていかなければなりません。一方で、住民の福祉のために働くという使命は昔も今も変わりません。変わるべき部分と変えずに守るべき部分、この両面を意識してどんな国立市役所の職員になりたいのかを考えてみてください。

◆採用に関するQ&A◆

Q1. 国立市内に住んでいないのですが、合否に影響はありますか。

A. 住所や出身地、年齢、学歴等が合否へ影響することは全くありません。市外・県外出身者ならではの視点もあると考えておりますし、多様な背景を持つ職員が活躍しています。



Q3. 面接にはどんな準備をして臨めばいいですか

A. ご自身の考えを言語化していただき、面接官に伝わるようにお話しいただきたいと思っております。



Q5. 採用後の配属先は希望が反映されますか。

A. 配属は組織全体で調整しますので、必ず希望通りになるものではありませんが、毎年実施する自己申告制度により、本人の意向を確認する機会があります。



**ご応募
お待ちしております。**



Q2. 公務員試験対策が必要ですか。

A. 言語、計数、英語の試験となり、専門科目はありません。



Q4. 残業はどの程度ありますか。

A. 令和6年度は月平均で1人当たり約13時間でした。
配属先により繁忙期やイベントなど休日出勤があることもあります。



Q6. 人事異動はどのように行われますか。

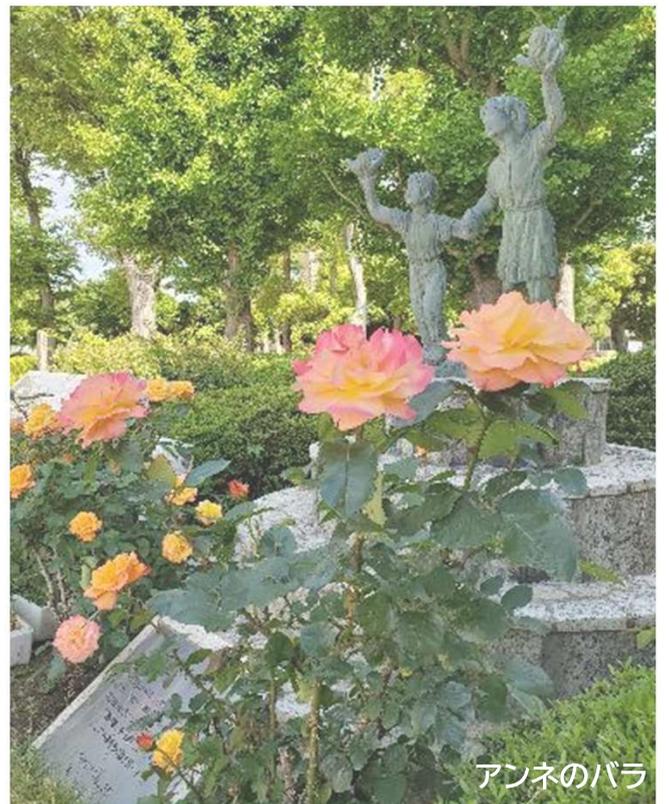
A. 定期の人事異動は、原則として毎年4月1日に行われ、異動のサイクルは3～5年を基準としています。



谷保第4公園



大学通り



アンネのバラ



さくら通り

**国立市役所行政管理部職員課
人事・人材育成係**

〒186-8501

東京都国立市富士見台2-47-1

☎042-576-2111（内線261）

✉jinji@city.kunitachi.lg.jp

国立市 職員募集

